

町 長	副町長	院 長	副院長	事務長	次 長	担 当	合 議

別記様式第 4 号

会 議 等 結 果 報 告 書			
会議区分	会 議 ・ 打 合 せ ・ 協 議	文書番号	547
		決裁期日	平成 30 年 2 月 8 日
名 称	平成 29 年度 第 2 回 上富良野町立病院運営審議会		
日 時	平成 30 年 2 月 8 日 (木) 14 時 00 分から 14 時 45 分		
場 所	役場 2 階審議室		
出席者	副町長、北川委員長、鎌田委員、巽委員、北野委員、大道委員、事務長、次長、狩野主査、末永主査		
内 容	<p>副町長、北川委員長挨拶の後、次のとおり審議した。</p> <p>1 平成 29 年度病院事業会計決算見込み状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・別紙資料により説明、概要は次のとおり。</li> <li>・29 年度の決算見込みは、事業収益 838,368 千円、事業費用 886,690 千円となり当期純損失は、48,322 千円となる。</li> <li>・医業収益は 539,403 千円、前年対比で 19,444 千円の増加。</li> <li>・老人保健施設事業収益は 136,898 千円の 4,466 千円の減少。</li> <li>・医業外収益 162,067 千円の 1,072 千円の減少。</li> </ul> <p>事業収益は、838,368 千円で 13,906 千円の増加となる見込み。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・経費の増加は、給与費が医療技師の退職による新採用と再任用により職員数の増による 10,074 千円の増と材料費は、単価の高い薬を院内で処方する患者の増による 14,137 千円の増と看護師確保経費として貸付けた奨学金 4,200 千円を経費として計上したことが主な要因である。</li> </ul> <p>2 平成 30 年度病院事業会計予算(案)について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・別紙資料により説明、概要は次のとおり。</li> </ul> <p>収益的収入及び支出(3 条予算)は、952,022 千円で 44,732 千円の増加である。</p> <p>資本的収入及び支出(4 条予算)は、19,401 千円で 9,182 千円の減少。主な要因は、企業債償還金の減少、国庫補助金は、調整交付金事業については、当初予算には計上せず 2 次配分後に追加があれば計上。企業債 12,500 千円は、医事コンピュータの更新となっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・以上資料を説明し 3 月定例議会に提案することで各委員から了承を得る。</li> </ul> <p>3 夜間診療日の変更について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・資料 3 により、現在の「隔週の木曜日」から平成 30 年 6 月から、毎月の「第 2 木曜日」への変更について、患者数の推移、診療収入の推移、変更の理由について説明。</li> <li>・月 1 回へ変更することで各委員から了承を得る。</li> </ul>		

